

オピニオン「オープンカレッジ」

国際文化学部佐伯奈津子講師の「外国人雇用特区

～日本で暮らす支援体制の拡充を～」掲載

●中部経済新聞 2016年6月22日(水)



名古屋学院大学
国際文化学部講師
佐伯 奈津子

さえぎ なつこ インドネシア
地域研究、平和研究。上智大学大学院
外国语学研究科博士後期課程単位取得後退学。1973年生まれ。

日本で暮らす 支援体制の拡充を

告されているとはいえ、受け入れ監理団体や実習実施機関に対し、相談体制の確保や指導員の配置が義務づけられているし、実習生自身、日本語や日本での生活

能力をもつのみだ。マイナンバー通知や公共料金などの請求などが届いても、内

容がわからない。病院に行

られず、医師の説明も理解

できない。

多くのは県内の自動車部品工場で働いているが、生活

を取ることで困難なだけ

ではなく、配偶者や子どもを呼び寄せる事もできな

にも影響している。収入が少なければ、永住の資格を

取得することが困難なだけ

そのことは彼らの在留資格

の役割も担わされてきた。

愛知県は昨年、日本の人口

減少による労働力不足への

構築するのか、日系インドネシア人の経験を教訓としな

くてはならないだろう。

4月に法務省が発表した在留外国人統計によると、昨年末時点の在留外国人の1割にあたる約21万人が愛知県で生活している。そのなか、数はそれほど多くないが、年々増加しているのがインドネシア人だ。昨年末までの1年間で1千人多い4132人が暮らす。愛知県には国内で最も増えた。

しかし、数万人規模のブラジル、中国、韓国、フィリピン出身者と比べて認識されづらいのが、行政や教育、医療などの現場において、インドネシア語での案内表示、相談や通訳支援などはあまりみられない。留学生や日本人の配偶者であれば、支えてくれる日本人が周囲にいるだろう。技能実習生も、搾取的な契約に基づく雇用の実態が報

外国人雇用特区

1	ブラジル	48,008
2	中国	45,481
3	韓国	31,657
4	フィリピン	31,171
5	ベトナム	13,130
6	ペルー	7,479
7	インドネシア	4,132
8	ネパール	4,062
アジア計		144,208
総計		209,351
1	愛知	4,132
2	東京	3,403
3	茨城	2,810
4	静岡	2,249
5	神奈川	2,076
6	大阪	1,949
7	埼玉	1,614
8	千葉	1,568
9	広島	1,315
10	三重	1,013
計		35,910

愛知県の在留外国人数
(国別、2015年12月末)
出典: 法務省・在留外国人統計

